

2016年3月8日

私は自宅から最寄の橋本駅まで50ccで通勤している。毎年この時期になると、いつもわくわくする。いつも同じ場所で春の草木が見られるからだ、しかも春先から初夏まで順に花が咲いていく。このところ、すでに満開の馬酔木の花が見られた。あまり目立たない花だが、花の少ないこの時期にひっそりと、だがたくさんの細かい花をつける。今日は数日前から咲き始めた、しだれ梅も見ることが出来た。もう満開になっている。梅は咲き始めが良い。真室川音頭じゃないけれど、つぼみも混じって咲いている様は、なんともかわいい。桃の花ももうすぐだ。桜もつぼみが膨らみ始めた。そうこうしていると、すぐ青葉の季節になる。5月が青葉の季節と言うのはあまりにも固定観念となってしまっているが、実際には4月に入ると私の通り道では、市立北体育館地殻の林がうっすらと黄緑色に変わってくる。今の季節はもう一つ香りが気になる。沈丁花の花の香りが夕方歩いているときなど、どこからともなく漂ってくる。この香りがするといつもあたりを見回して探してしまう。近くで香りがかぐとかなり強いにおいなのでむせてしまうが、春の宵、風の穏やかな日にどこからともなく漂ってくると。冷たい風の中で春が来たなと思ってしまう。秋は金木犀がこの役目だ。この次期はいつものところ、にいつもの花が咲いているのを確認して、ほっとする、と同時にやや切なくなる。今年もしだれ梅がこの家で咲き始めたかと思うと、今年も見られて良かったと思ってしまう。そして来年も見られると良いな、と。やはり歳を取ったせいなのかと、やや切なくなってしまう。いつまでこれらの光景を見ることができるのだろうか。このため毎年いつもの時期に、いつもの場所で、いつもの花が咲いていることを確認できることが、いとおいしい。

やや感傷的になってしまったが、本日は直径30mほどの小惑が地球から5000000Km付近を通過すると言われている。国際宇宙ステーションが400Km、月360000Kmなため、月のすぐ先を通過する。少しでも軌道に外乱が加われば地球と衝突になりかねない。心していたほうがよさそうだ。どうにもならないからしょうがないかと言ってあきらめよう。また相変わらず地球では異常気象が続いており。現在は世界7カ国で大旱魃となっているようだ。この旱魃は広がりを見せており、また食糧問題がクローズアップされそう。

先日提起したマントル対流の変化の是正もさらに深刻化してきているように思える。あちこちで地割れ騒ぎ、また地殻変動に関わると思われる事象も顕在化してきているように思える。さらに月。火星ではこのところ探査機の写した写真の中にこれまで隠蔽されていた生物の存在や、古代文明の遺物？等が発見されており、NASAも隠蔽しきれなくなっているようだ。今後どんな展開を見せるやら。注目したい。

最近アニメもさらに凝っているし、アニメのテーマ曲の歌詞にも感動をしている。最近の歌謡曲。ましてシンガーソングライターとかいうど素人の曲と違ってアニメはこのテーマ曲がよくないと見向きもされなくなってしまう。中でも歌詞はなおさらだ。アニメの曲のほうが真剣勝負のような気がして、すばらしいと思う。アニメの中身も大変良い。最も私の気に入らないものも多々あるのだが、最近のテレビの三文ドラマなどと較べると格段に良い。最近のドラマや祿でもないバラエティー番組を見るのだったらアニメのほうがました。アニメも丁寧に作られたものほど中身もよさそうである。またに機会があれば紹介したい。

本日は取りとめもなく最近の私の近況を書いてしまった。ご容赦を！